

青森大学 社会学部

私たちの未来は、自らが切り拓く

令和5年度学位記授与式が行われました。



<学位授与式後の社会学部集会の様子>

3月15日（金）、令和5年度学位記授与式が挙行されました。式終了後に別会場において、清川学部長から「学長表彰」のあった3名の学生に対して改めて賞状の授与が行われました。コミュニティ創生コース卒業生は、青森農業協同組合をはじめ、センコー株式会社、津軽海峡フェリーなど様々な企業へ就職することができました。また社会福祉コース卒業生は一戸町役場や社会福祉法人七峰会、公益社団法人青森県介護支援専門員協会など広く社会福祉分野に就職を決めることができました。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

学生へのインタビュー（東京キャンパス） ニン イテイさん（2024年3月卒業）

ニンさんは、3月に青森大学を卒業し、希望していた大学院進学を果たしました。ニンさんに、在学中の様子と新入生へのアドバイスを聞いてみました。



A1、一番印象に残ったことは、三年生ゼミで、辻先生とゼミ生で長野県に行ったことです。二泊三日で、信州の新緑まばゆい中で、土木作業や薪割り作業、五右衛門風呂焚きなどを体験し、このような作業はチームワークがとても重要となることがわかりました。一人ひとりが勝手な行動をするとどの活動も前に進まず、時間だけが過ぎていきます。ゼミ生とコミュニケーションを取りながら協力することで、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

A2、今後進学する大学院では、ジェンダー意識に関する課題について研究したいと考えています。

A3、新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

四年前、私はみんなと同じ、夢を持ってこの大学に入りました。うちの大学の先生方はみんな優しいです。勉強はもちろん、生活上の悩みも丁寧に解決してくれました。先生方のおかげで、自分も少しずつ成長してきたのだと思います。大学の4年間で、勉強を第一にしなければならないと思います。一年生と二年生の時に単位をいっぱい履修した方がいいです。三年生と四年生の時は卒業論文を準備します。第二は、大学のサークル活動に参加した方がいいです。東京キャンパスのサークル活動はまた行ってないので、それは残念だったです。大学のサークル活動で友達を作ることができます。いい友達がいれば、大学生活はもっと過ごしやすくなると思います。新入生の皆さんが楽しみながら有意義な大学4年間を過ごすように。

社会学部での活動の一部をご紹介します！

青森大学 社会学部 NEWS

Faculty of Sociology

07

新入生宿泊オリエンテーションをむつキャンパスで行いました。



4月3日（火）午後から4月5日にかけて、社会学部の青森キャンパス、むつキャンパスの新入生がむつキャンパスにおいて、2泊3日の宿泊でのオリエンテーションを実施しました。オリエンテーションでは、むつ市長の講演や、仲間作りを目的としたレクリエーション、キャリアを考えるワークショップ、大学で学ぶための基本的な知識や履修登録についての説明など、時間をかけて丁寧に行いました。

初日は、緊張していた新入生も、宿泊での様々な活動を通じて打ち解けあい、相談しながら一緒に履修登録をするなど、早くも協力する姿がみられました。

授業紹介

社会福祉コース：障害者福祉

科目担当：田中志子



本科目では、様々な障害を「個人と社会環境との間」におこるものという社会モデルの考え方をもとに、日常にある生活上の不自由について体験を通じて気が付いていただきます。そのうえで障害者の支援に必要な制度や支援方法について考え、学びます。4月19日（金）は履修学生に「車いす」の体験とアイマスクをしての「視覚障害」疑似体験を行ってもらい、その後、グループワークを通じて日常生活上の不自由について考えてもらいました。